

令和〇年〇月〇日

（申請先）

横浜市戸塚区長

申請者 団体名 〇〇地域運営協議会  
所在地 横浜市戸塚区〇〇町0000-00  
代表者職・氏名 会長 〇〇 〇〇

### 戸塚区地域の居場所づくり補助金交付申請書

戸塚区地域の居場所づくり補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

1 申請事業名

地域交流拠点整備事業

2 交付申請額

¥250,000. ー

3 添付書類

- 戸塚区地域の居場所づくり補助金事業計画書（第2号様式）
- 戸塚区地域の居場所づくり補助金事業収支予算書（第3号様式）
- 規約、定款その他これらに類する書類
- 会員名簿又は役員名簿
- その他区長が必要と認める書類

戸塚区地域の居場所づくり補助金事業計画書

事業の目的	<p>地域住民が主体となった地域活動を推進し、地域の人々が気軽に集まることができ、つながって暮らせるまちづくりを目的に〇〇地区の地域交流拠点を運営していきます。</p> <p>地域交流拠点での新たな出会いや体験などをきっかけにして、地域で顔見知りが増え、挨拶や声を掛け合う機会も増え、地域のつながりが広がっていくような地域の皆さんの居場所となることを目指します。</p>
事業内容	<p>年間を通じて地域交流拠点を運営していきます。開館は、原則、週3日で10:00～15:00に、次の事業を実施します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 カフェ：飲み物を提供、お話やくつろぎの時間として利用</li> <li>2 貸しスペース：地域活動グループや個人の集まりなどの利用</li> <li>3 自主事業：地域住民が気軽に参加できる講座やイベントの実施</li> <li>4 地域情報の提供：掲示板やラックを活用して身近な情報提供</li> <li>5 小箱ショップ：地域の方の手作り小物の展示・販売</li> <li>6 その他、地域のつながりや活性化につながる事業など</li> </ol> <p>○ 実施内容を検討するため、毎月運営会議を開催</p> <p>○ 地域交流拠点で行う講座やイベント等の広報</p>
	<p><b>申請時点で事業実施の際に連携することが決まっている団体等をチェックしてください。</b></p> <p> <input checked="" type="checkbox"/>自治会町内会    <input checked="" type="checkbox"/>地区社協    <input type="checkbox"/>民生委員児童委員    <input type="checkbox"/>青少年指導員  <input type="checkbox"/>スポーツ推進委員    <input type="checkbox"/>保健活動推進員    <input type="checkbox"/>消費活動推進員  <input type="checkbox"/>環境事業推進委員    <input type="checkbox"/>老人会    <input type="checkbox"/>こども会    <input type="checkbox"/>商店会    <input type="checkbox"/>PTA  <input type="checkbox"/>小学校    <input type="checkbox"/>中学校  <input checked="" type="checkbox"/>地域ケアプラザ（                      ）    <input type="checkbox"/>地区センター（                      ）  <input type="checkbox"/>その他（                      ）         </p>

	月	内容
<p style="text-align: center;">事業 スケジュール</p>	<p style="text-align: center;">通年</p>	<p>地域交流拠点の運営 毎月、自主事業（1回予定）を実施。 貸しスペースの利用促進。</p>
	<p style="text-align: center;">毎月</p>	<p>運営会議の実施、広報用チラシの作成・配布</p>
<p>事業の必要性</p> <p>地域のどのような課題を解決する事業ですか？</p>		<p>地域住民の高齢化も進み、ひとり暮らしとなる高齢者も増えてきています。また、商店が少ない住宅街となっており、ちょっと出かけられる所もない地域になっています。近所に気軽に出かけ、集える拠点をつくることで、高齢者が外にでる機会につなげるとともに、イベントなどを通じて、地域の皆さんのつながりの場として活用します。地域の皆さんが集まることで、地域の様々な情報も集約し発信することができます。</p>
<p>事業の実現性</p> <p>事業を実施するうえで、必要な体制や人材は揃っていますか？</p>		<p>拠点スペースの借用について、所有者と調整が済んでいます。また、地区の社会福祉協議会をはじめ、自治会町内会などの団体が、当番制で日々の運営を行っています。なお、地域を担当する地域ケアプラザにも協力をいただいています。</p>
<p>事業の手法</p> <p>事業の実施方法、実施するうえでの工夫やアイデアはありますか？</p>		<p>カフェや自主事業を行っていない時間帯は、貸しスペースとして活用することで、施設や設備を最大限活用します。</p> <p>また、この拠点を訪問する目的を複数用意することで、多くの方にお越しいただき、その中から小箱ショップへの出店や、講座を実施していただけるきっかけをつくっていきます。</p>
<p>事業の継続性</p> <p>次年度以降、どのように事業を展開していきますか？</p>		<p>様々な広報や、魅力あるイベントなどで利用者を増やしていきます。</p> <p>また、自主事業などを行っていない時間帯は、有償の貸しスペースとして活用し、事業費の一部を補っていくほか、小箱ショップの棚（スペース）の使用料なども活用していきます。</p>

戸塚区地域の居場所づくり補助金事業収支予算書

- 1 収入額 840,000円
- 2 支出額 840,000円
- 3 差引 0円
- 4 内訳

(1) 収入 (単位：円)

項目	金額	説明
戸塚区地域の居場所づくり補助金	250,000	
貸しスペース売り上げ	400,000	1,000円×400時間
小箱ショップ売り上げ	72,000	2,000円×36か月
自主財源	118,000	
合計	840,000	

(2) 支出 (単位：円)

項目	金額	説明
家賃	840,000	70,000円×12か月
合計	840,000	

(注意)

- 1 3の差引には収入額から支出額を減じた額を記入してください。
- 2 説明欄には積算、内訳や具体的な内容等を記入してください。